

WEB版動画講習会

講習会・セミナーのご案内



一般財団法人日本建築センター

The Building Center of Japan

入門編

応用編

法令解説

ガイドライン

計算演習

構造

WEB動画講習会

「薄板軽量形鋼造(スチールハウス)の構造設計ガイドライン
(ルート3の構造計算演習付き)」

薄板軽量形鋼造(スチールハウス)のルート3の設計手法について、設計実務や構造計算適合性判定の審査上で、重要なポイントをわかりやすく解説する講習会です。ルート1による設計の手順や最新の設計例も併せてご紹介するとともに、3階建てのスチールハウスをモデル建物にルート3の設計演習に取り組みることにより、理解が深まるプログラムとなっています。

■ 講習会の概要

薄板軽量形鋼造(スチールハウス)の構造基準は、平成13(2001)年に告示化されたものの一般の設計実務者等にとっては理解が容易でない部分も多く、わかりやすい手引書が求められていました。

この度、スチールハウス協会が、ルート1から構造計算適合性判定が必要なルート3までの設計手順や留意点をガイドラインとしてまとめ、(一財)日本建築センターの技術評価を取得しました。

本講習会は、当該ガイドライン及び講師資料を教材にスチールハウスの設計事例、技術評価概要、構造上重要な保有耐力接合について解説し、その後、3階建ての設計例とルート3の保有耐力接合の計算演習に取り組みながら、スチールハウスの構造設計について理解を深めることができる内容となっております。

本講習会では、建築設計事務所の構造設計担当者の方々、建築確認審査、構造計算適合性判定に携わるの方々及び指定性能評価機関の方々に多数ご受講いただきたくご案内申し上げます。

主催 一般財団法人 日本建築センター

共催 スチールハウス協会

動画システム 公益財団法人 建築技術教育普及センター

*インターネット動画が視聴できる環境であれば、いつでも、どこでも購入後、14日間受講できます。

*本講習会は建築CPD制度の認定プログラム及び(一社)日本建築構造技術者協会(JSCA)の建築構造士登録更新のための評価対象講習会です。

■プログラム(186分):建築CPD3単位(予定)

時間	内容	講師(敬称略)
動画1 57分	講習会の趣旨説明	(一財)日本建築センター 審査担当者
	1. スチールハウスのメリット及び建設事例	
	2. 告示、技術基準解説書に基づくスチールハウスの技術評価の内容	
動画2 70分	3. 薄板軽量形鋼造(ルート1、ルート3)における保有耐力接合の概要	スチールハウス協会 技術員等
動画3 30分	4. 薄板軽量形鋼造のルート1、ルート3 設計ガイドライン	
動画4 29分	5. ルート3による3階建て設計例、地震応答解析結果の紹介	
	6. ルート3保有水平耐力接合の設計演習	

受講料(税込)

資料等

5,000 円

1. 資料

「評定概要報告書 薄板軽量形鋼造のルート1、ルート3設計ガイドライン」(非売品)
(発行:(一財)日本建築センター)

・受講前にスチールハウス協会に資料請求してください。ご指定の住所に郵送いたします。

■スチールハウス協会

ホームページ問合せフォーム: <https://steel-house.net/steelhouse/mail.html>

2. 講義・演習資料

・視聴手続き後に、視聴ページからダウンロードできます。

3. 参考資料

「薄板軽量形鋼造建築物設計の手引き(第2版)」(発行:技報堂出版)

・全国の書店でお求めいただけます。

※お申し込みは、右記QRコード(日本建築センターの講習会ページ;

<https://www.bcj.or.jp/seminar/>)からとなります。(お一人様あたり一お申し込みにてお願い致します。複数人での申し込みの場合は、それぞれお申し込み下さい)

※動画の一部又は全部を、無断で複製、転載、改変、配布、販売することは、固く禁止します。また、不特定又は多数に視聴させることも禁止します。

※関数機能付き電卓をご用意ください。

※決済方法は、クレジットカード決済、コンビニ決済、Pay-easy決済から選択いただけます。

決済に関するお問い合わせは、公益財団法人建築技術教育普及センター(電話:050-3033-3828)までお願いいたします。

申込QRコード



◆お問合せ先◆ 一般財団法人日本建築センター情報事業部 TEL:03-5283-0477